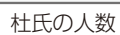




九州の身近なデータを
ワンポイント解説する
コーナーです。

今月の注目データ

今月は「陶磁器（和飲食器）の生産額」と「杜^{とうじ}氏の人数」です。



検索



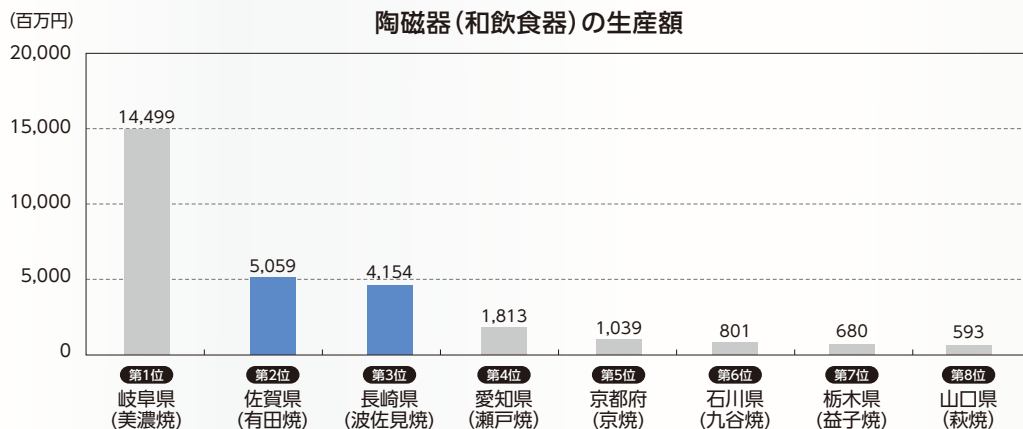
杜氏の人数

陶磁器（和飲食器）の生産額

陶磁器は、およそ400年前に朝鮮半島から九州に伝えられました。

九州には佐賀県の有田焼、唐津焼、長崎県の波佐見焼といった伝来当時から続く産地があり、陶磁器（和飲食器）の生産額は、佐賀県が2位、長崎県が3位に位置しています。

陶磁器の生産額は減少傾向にあります。近年では、小誌P26で紹介している白山陶器（長崎県）のように、こだわりのデザインを提案し、全国に根強いファンを持つ窯元が増えてきています。



(出所:総務省「平成24年経済センサス-活動調査」を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)
※県名の下括弧内は、各県の代表的な焼き物

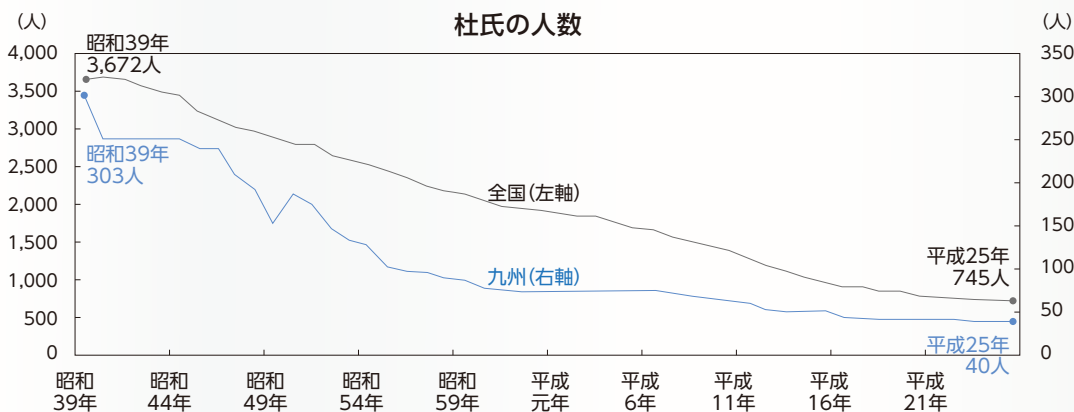
杜氏の人数

日本酒の醸造方法は世界でも類を見ないほど精巧で、その技術を継承してきたのが杜氏です。九州でも、日本三大酒処（※）の一つである福岡の久留米、柳川、三潞杜氏をはじめ、佐賀の肥前、鹿島杜氏（小誌P92「九州の達人」掲載）、長崎の小値賀杜氏などが、九州の酒造りを支えています。

日本酒造杜氏組合連合会によると、全国的に杜氏の数減少傾向にあり、九州の杜氏も、昭和39年の303人から平成25年には40人まで減少しています。

日本、そして九州の日本酒文化を保つためにも、杜氏の後継者育成が重要です。

(※)日本三大酒処:兵庫県(灘)、京都府(伏見)、福岡県(久留米、城島等)



(出所:「日本酒造杜氏組合連合会会員数調」を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)

福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが続いている

福岡県の景気は、緩やかな持ち直しの動きが続いています。

生産は、はん用・生産用機械が低下したものの、自動車向け亜鉛めっき鋼板が増産となった鉄鋼が上昇する等、底堅く推移しています。個人消費は、主力の衣料品、飲食料品ともに前年を上回る等、持ち直しの動きが続いています。住宅建設は、4ヵ月連続で前年を下回りました。

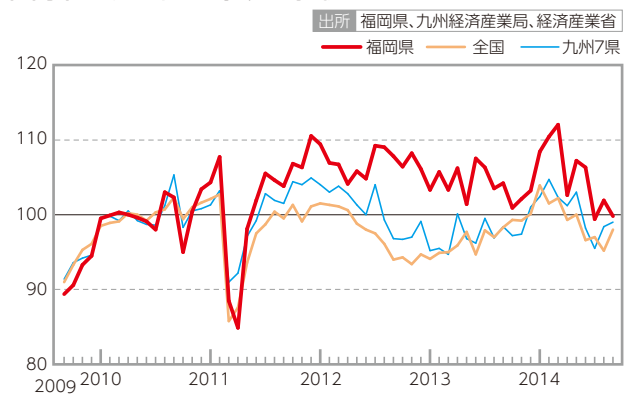
(森山 裕司)

1.生産活動 | 底堅く推移している

9月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は99.8と前月比2.1%低下しました。

主要業種では、クレーン等の生産が減少したはん用・生産用機械が低下したものの、自動車向け亜鉛めっき鋼板が増産となった鉄鋼が上昇する等、底堅く推移しています。

■福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

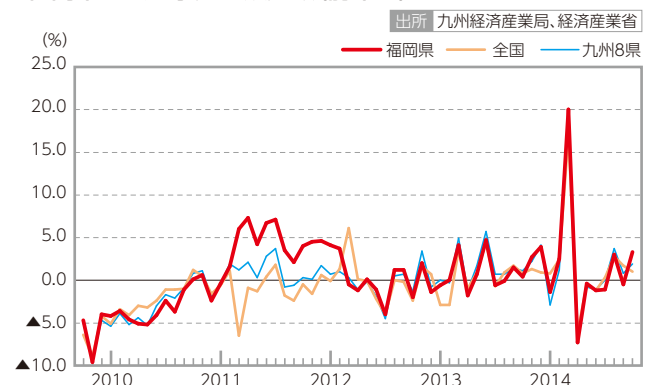


2.個人消費 | 持ち直しの動きが続いている

10月の大型小売店販売額は、前年同月比3.3%増の572億円となりました。

男性向け衣料や惣菜等の売れ行きがよく、主力の衣料品・飲食料品ともに前年を上回りました。

■福岡県の大型小売店販売額(前年比)



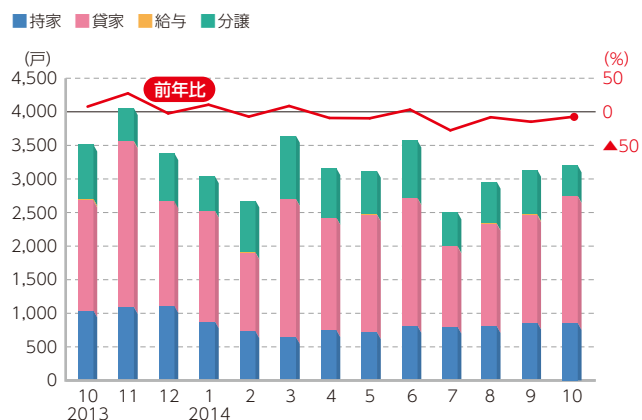
3.住宅建設 | 4ヵ月連続で前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、3,225戸と前年同月比8.8%減少しました。

「貸家」は増加しましたが、「持家」「分譲」が減少する等、着工戸数は4ヵ月連続で前年を下回りました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



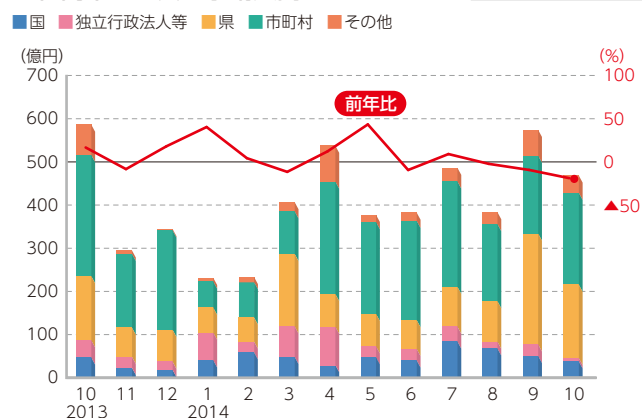
4.公共工事 | 3ヵ月連続で前年を下回る

10月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比20.9%減の1,120件、金額が同20.1%減の472億円となりました。

発注者別では、広域公園施設の大型案件があった「県」以外は大型案件に乏しく前年を下回りました。

■福岡県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに前月を下回る

11月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比27.3%減の24件、負債総額は同34.5%増の約24億円となりました。

事業者向け貸金業で約9億円の倒産が発生したものの、負債総額、件数ともに前月を下回りました。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

熊本県の景気は、持ち直しの動きが続いています。

生産は、産業用ロボットが増産となったはん用・生産用機械や輸送機械が上昇する等、持ち直しの動きが続いています。個人消費は、主力の飲食料品・衣料品ともに前年を上回る等、持ち直しの動きが続いています。住宅建設は、2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

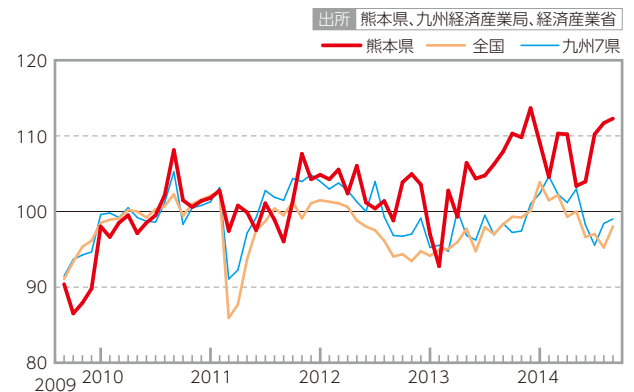
(森山 裕司)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが続いている

9月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は112.4と前月比0.5%上昇しました。

主要業種では、産業用ロボットが増産となったはん用・生産用機械や、輸送機械が上昇する等、持ち直しの動きが続いています。

■熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

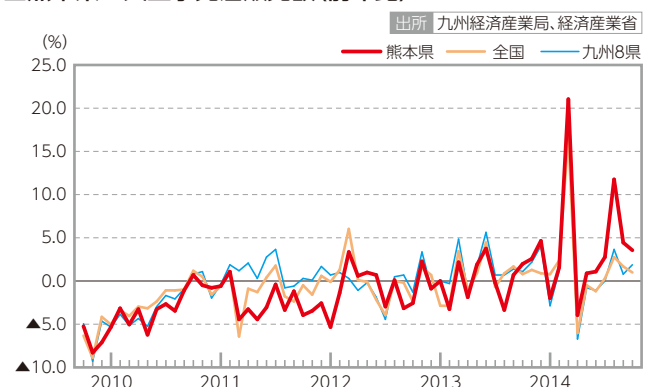


2.個人消費 | 持ち直しの動きが続いている

10月の大型小売店販売額は、前年同月比3.6%増の139億円となりました。

精肉や惣菜が好調な主力の飲食料品、衣料品ともに前年を上回りました。

■熊本県の大型小売店販売額(前年比)



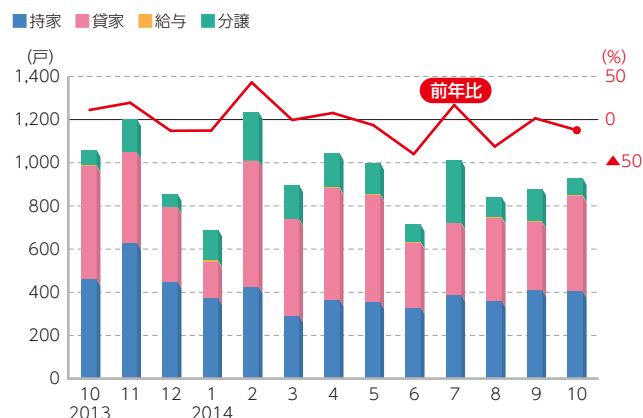
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、944戸と前年同月比12.3%減少しました。

「分譲」は前年を上回ったものの、「持家」「貸家」が前年を下回りました。

■ 熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



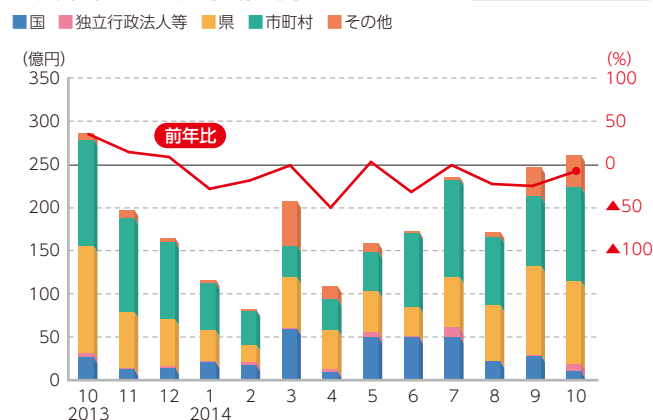
4.公共工事 | 5ヵ月連続で前年を下回る

10月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比17.7%減の823件、金額が同8.8%減の264億円となりました。

発注者別では、合同庁舎建築工事の大型案件があった「その他公共的団体」が前年を大きく上回ったものの、「国」「県」「市町村」が前年を下回り、全体では前年を下回りました。

■ 熊本県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は前月を上回る

11月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比20.0%増の6件、負債総額が同51.8%減の約8億円となりました。

農業関連企業、建設業で2億円を超える倒産が発生し、負債総額は前月を上回りました。

■ 熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 持ち直しの動きに弱さが見られる

長崎県の景気は、個人消費に持ち直しの動きが見られるものの、主要指標である生産の一部に弱さがあり、総じて持ち直しの動きに弱さが見られます。

生産は、新造船が減産となった輸送機械が低下する等、一部に弱さが見られます。大型小売店販売額が2ヵ月ぶりに前年を上回る等、個人消費は持ち直しの動きが見られます。住宅建設は、5ヵ月連続で前年を下回りました。

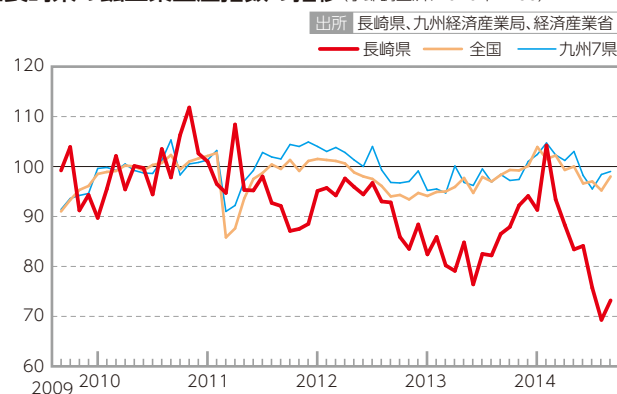
(下田 大氣)

1.生産活動 | 一部に弱さが見られる

9月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は73.2と前月比5.6%上昇しました。

主要業種では、半導体集積回路が増産となった電子部品・デバイスが上昇したものの、新造船の生産が減少した輸送機械が低下する等、生産は一部に弱さが見られます。

■長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

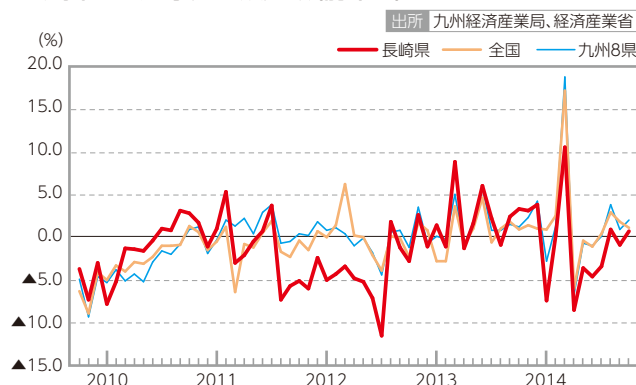


2.個人消費 | 持ち直しの動きが見られる

10月の大型小売店販売額は、前年同月比0.6%増の94億円となりました。

気温低下により、冬物衣料が好調だったことに加え、精肉や惣菜が好調な飲食料品が前年を上回る等、持ち直しの動きが見られます。

■長崎県の大型小売店販売額(前年比)





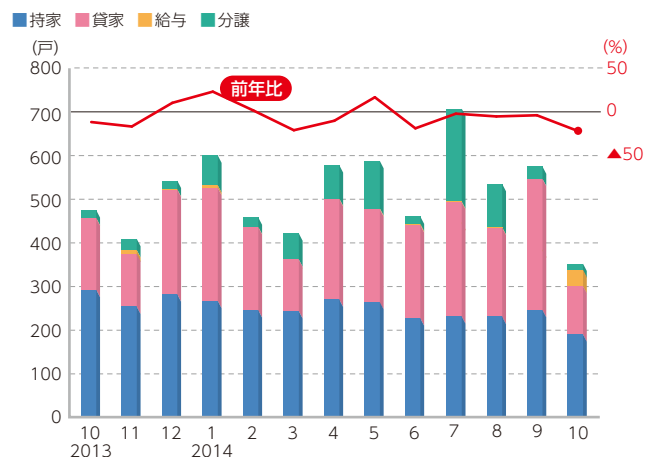
3.住宅建設 | 着工戸数は5ヵ月連続で前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、358戸と前年同月比25.9%減少しました。

「給与(社宅など)」を除く全ての項目で前年を下回り、全体では5ヵ月連続で前年を下回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



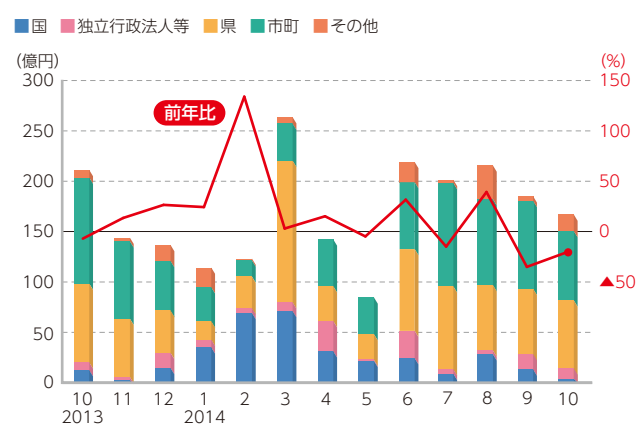
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を下回る

10月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比14.7%減の498件、金額が同20.6%減の170億円となりました。

発注者別では、九州新幹線関連で大型案件があった「独立行政法人等」が前年を上回りました。

■長崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



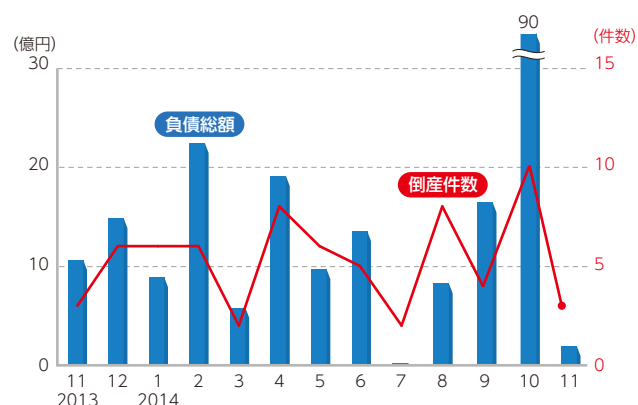
5.企業倒産 | 負債総額、倒産件数は低水準に抑制

11月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同数の3件、負債総額が前年同月比81.6%減の約2億円となりました。

1億円を超える大型倒産はなく、負債総額、倒産件数ともに前年を下回りました。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

佐賀県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが見られる

佐賀県の景気は、主要指標である生産が底堅く推移している他、個人消費に持ち直しの動きが見られる等、総じて緩やかな持ち直しの動きが見られます。

生産は、一般機械や化学が低下したものの、底堅く推移しています。個人消費は、天候不順の影響により2ヵ月連続で前年を下回ったものの、持ち直しの動きが見られます。住宅建設は3ヵ月連続で前年を下回りました。

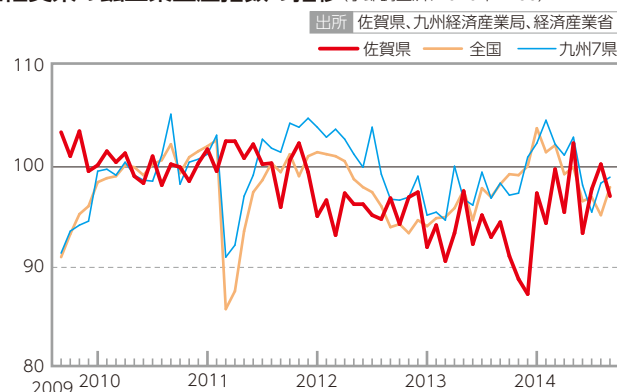
(下田 大氣)

1.生産活動 | 底堅く推移している

9月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は97.1と前月比3.2%低下しました。

主要業種では、土木建設機械が減産となった一般機械が低下したものの、ゴム製品やプラスチック製品は上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■佐賀県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

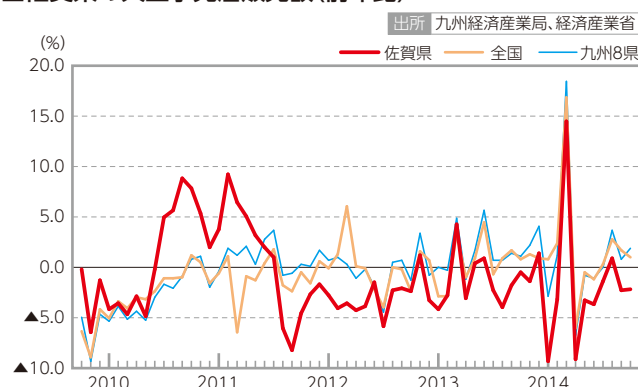


2.個人消費 | 持ち直しの動きが見られる

10月の大型小売店販売額は、前年同月比2.2%減の53億円となりました。

気温低下により、秋冬物衣料が動いたものの、台風の影響により客足は鈍く、2ヵ月連続で前年を下回りました。

■佐賀県の大型小売店販売額(前年比)





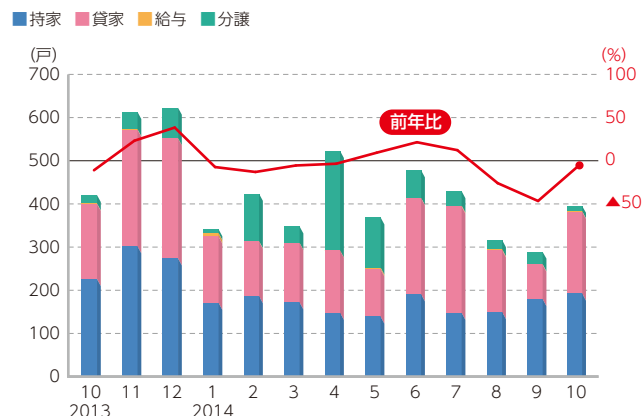
3.住宅建設 | 3ヵ月連続で前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、398戸と前年同月比6.1%減少しました。

「貸家」は前年を上回ったものの、「持家」や「分譲」が前年を下回る等、全体では3ヵ月連続で前年を下回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



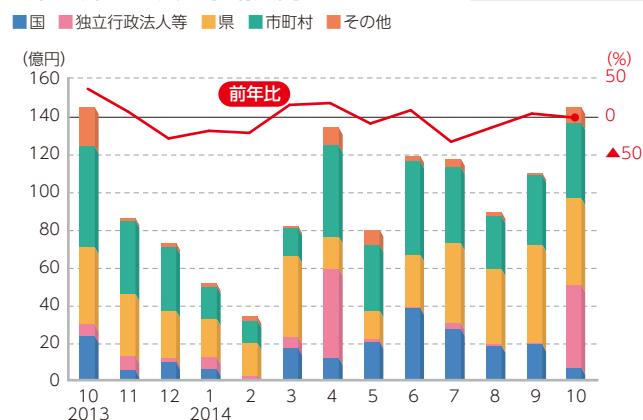
4.公共工事 | 請負金額はほぼ前年並み

10月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比17.9%減の331件、金額が同0.1%減の146億円となりました。

発注者別では、学校関連改修工事の大型案件があった「独立行政法人等」や空港施設の改修案件があった「県」が前年を上回りました。

■佐賀県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



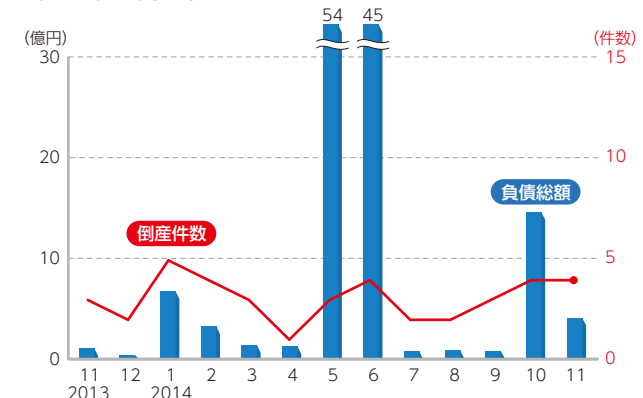
5.企業倒産 | 負債総額、倒産件数は前年を上回る

11月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比33.3%増の4件、負債総額が約4億円となりました。

小売業で負債総額3億円の倒産が発生し、負債総額は前年を上回りました。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の最近の経済動向

大分県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

大分県の景気は、主要指標である生産に上向きの兆しが見られる他、個人消費が底堅く推移する等、総じて持ち直しの動きが続いています。

生産は、窯業・土石製品や電子部品・デバイスが上昇する等、上向きの兆しが見られます。個人消費は、飲食料品が前年を上回る等、底堅く推移しています。住宅建設は、2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

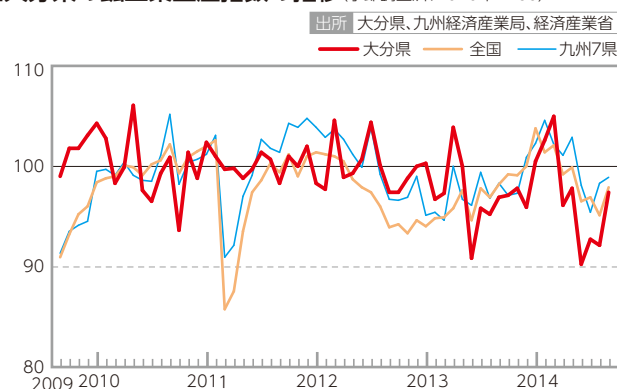
(松永 圭史)

1.生産活動 | 足元では上向きの兆しが見られる

9月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は97.5と前月比5.7%上昇しました。

主要業種では、セメントの生産が増加した窯業・土石製品や、集積回路(ロジック)が増産となった電子部品・デバイスが上昇する等、生産は足元では上向きの兆しが見られます。

■大分県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

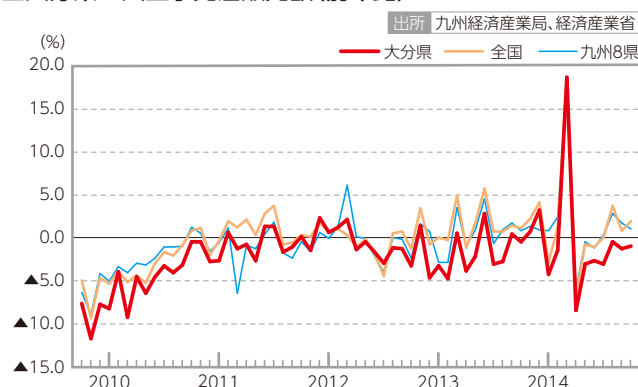


2.個人消費 | 底堅く推移している

10月の大型小売店販売額は、前年同月比1.0%減の97億円となりました。

台風の影響などから、全体では前年を下回りましたが、精肉や惣菜などが好調な飲食料品が前年を上回る等、個人消費は底堅く推移しています。

■大分県の大型小売店販売額(前年比)





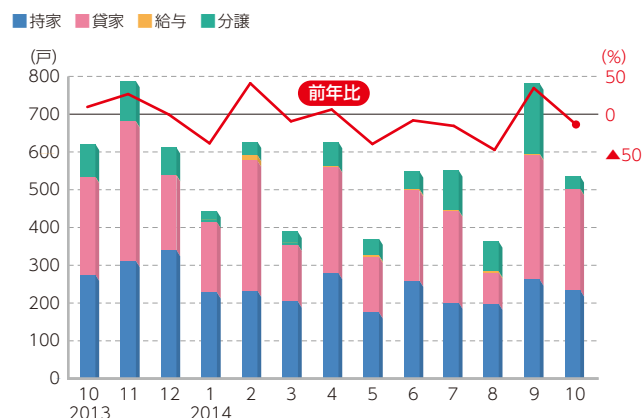
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比13.8%減の543戸となりました。

「貸家」「分譲(戸建)」が前年を上回りましたが、「持家」「分譲(マンション)」が前年を大きく下回り、全体では2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



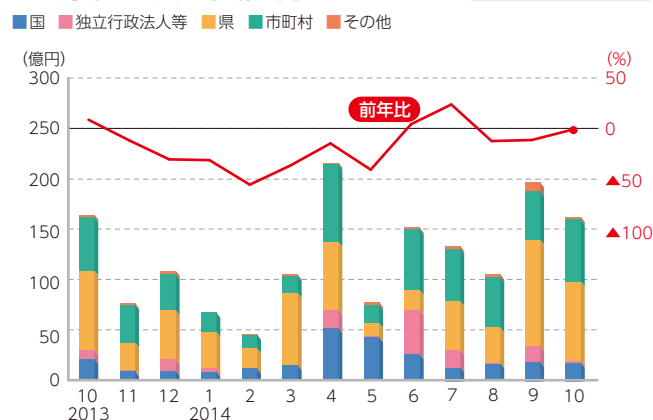
4.公共工事 | 3ヵ月連続で前年を下回る

10月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比8.7%減の494件、金額が同1.3%減の164億円となりました。

発注者別では、浄水施設改築の大型案件があった「市町村」や、「その他の公共団体」が前年を上回ったものの、「国」「独立行政法人等」「県」が前年を下回り、全体でも3ヵ月連続で前年を下回りました。

■大分県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに低水準に抑制

11月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比75.0%減の1件、負債総額が同99.1%減の12百万円となりました。

負債総額1億円を超える倒産は無く、負債総額、件数ともに低水準に抑制されています。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

宮崎県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

宮崎県の景気は、主要指標である生産が底堅く推移する他、個人消費に持ち直しの動きが見られる等、総じて持ち直しの動きが続いています。

生産は、繊維や化学が前年を上回る等、底堅く推移しています。個人消費は、主力の飲食料品が前年を上回る等、持ち直しの動きが見られます。住宅建設は、駆け込み需要の反動減が見られます。

(松永 圭史)

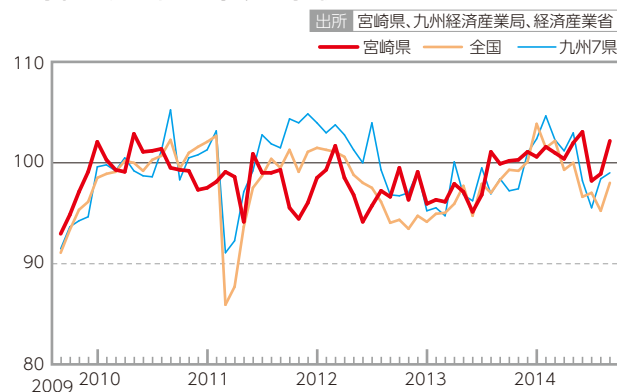
1.生産活動 | 底堅く推移している

9月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は102.2と前月比3.3%上昇しました。

生産は底堅く推移しています。

主要業種では、工場定期補修前の前倒し生産の影響で繊維が上昇した他、薬品の生産が増加した化学が上昇しました。

■宮崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

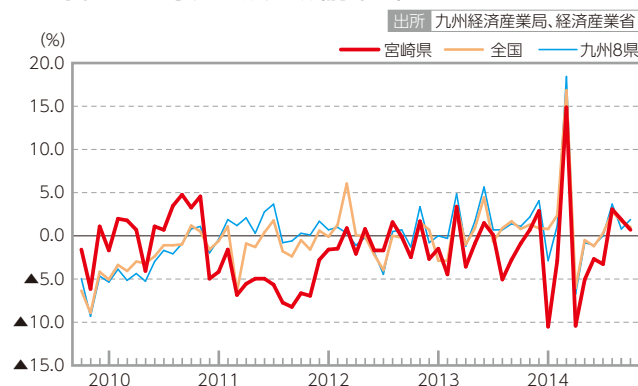


2.個人消費 | 持ち直しの動きが見られる

10月の大型小売店販売額は、前年同月比0.7%増の70億円となりました。

台風で百貨店の営業時間が短縮された影響により衣料品は前年を下回りましたが、スーパーの出店効果により主力の飲食料品は前年を上回りました。個人消費は持ち直しの動きが見られます。

■宮崎県の大型小売店販売額(前年比)





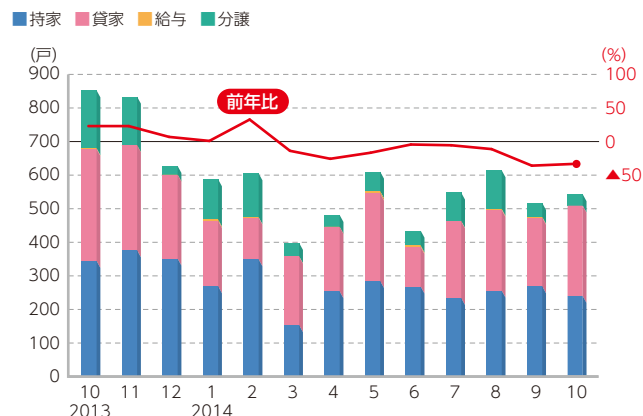
3.住宅建設 | 駆け込み需要の反動減が見られる

10月の新設住宅着工戸数は、547戸と前年同月比36.3%減少しました。

全ての項目で前年を下回っており、駆け込み需要の反動減が見られます。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



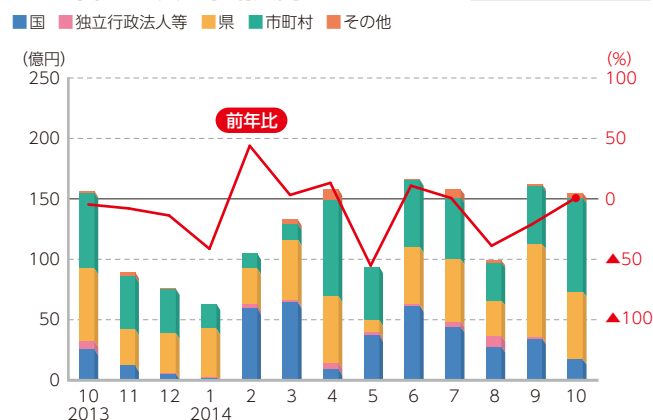
4.公共工事 | 3ヵ月連続で前年を下回る

10月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比1.0%減の596件、金額が同1.0%減の158億円となりました。

発注者別では、町立公民館建設の大型案件があった「市町村」や、「その他の公共的団体」が前年を上回ったものの、「国」「独立行政法人等」「県」が前年を下回り、全体でも3ヵ月連続で前年を下回りました。

■宮崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに低水準に抑制

11月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同数の2件、負債総額が前年同月比61.2%減の約3億円となりました。

ホテル業で約2億円の倒産が発生したものの、負債総額、件数ともに低水準に抑制されています。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

鹿児島県の景気 | 底堅く推移している

鹿児島県の景気は、底堅く推移しています。

生産は、スマートフォン向け蓄電装置が増産となった電子部品・デバイスや、はん用・生産用機械が上昇する等、足元では上向きの兆しが見られます。個人消費は、台風の影響で衣料品が前年を下回りましたが、主力の飲食料品は前年を上回る等、持ち直しの動きが見られます。住宅建設は、5カ月連続で前年を下回りました。

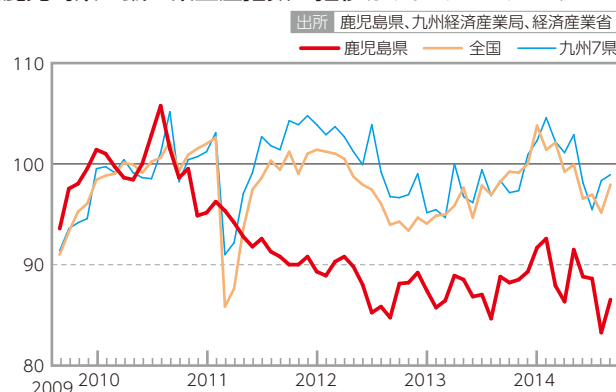
(森山 裕司)

1.生産活動 | 足元、上向きの兆しが見られる

9月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は86.5と前月比4.0%上昇しました。

主要業種では、スマートフォン向け蓄電装置が増産となった電子部品・デバイスや、はん用・生産用機械が上昇する等、足元では上向きの兆しが見られます。

■鹿児島県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

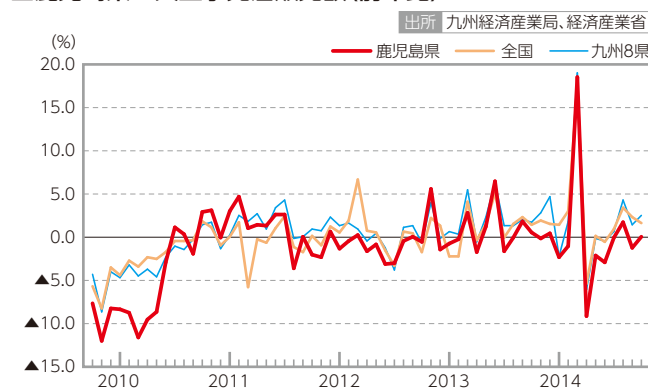


2.個人消費 | 持ち直しの動きが見られる

10月の大型小売店販売額は、前年同月比0.6%減の133億円となりました。

台風上陸の影響で衣料品が前年を下回ったものの、主力の飲食料品は前年を上回る等、持ち直しの動きが見られます。

■鹿児島県の大型小売店販売額(前年比)





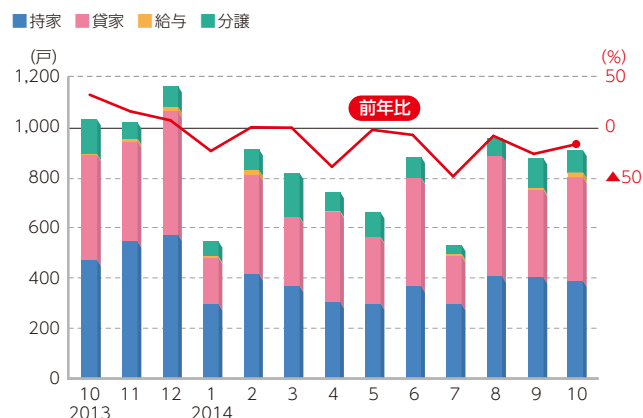
3.住宅建設 | 5ヵ月連続で前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、915戸と前年同月比11.8%減少しました。

「持家」「貸家」「分譲」が前年を下回り、全体では5ヵ月連続で前年を下回りました。

■ 鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



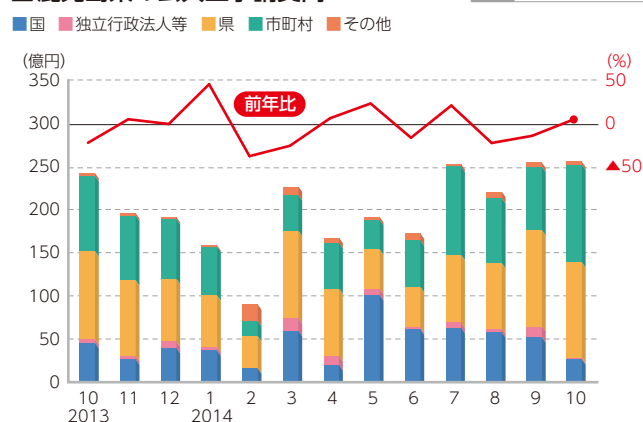
4.公共工事 | 3ヵ月ぶりに前年を上回る

10月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比10.6%減の812件、金額が同5.6%増の257億円となりました。

発注者別では、体育館新築工事の大型案件があった「市町村」や「県」が前年を上回り、全体では3ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■ 鹿児島県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに前年を上回る

11月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比75.0%増の7件、負債総額が約6億円となりました。

食品スーパーで約2億円の倒産が発生する等、負債総額、件数ともに前年を上回りました。

■ 鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

